



世界に希望を生み出そう

2023-24年度
国際ロータリー会長

ゴードン R. マッキナリー

第2600地区ガバナー 折井 正明

国際ロータリー第2600地区 上田六文銭ロータリークラブ Rokumonsen Rotary Club

【事務局】〒386-0025 長野県上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル 3F
TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002 <http://www6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/>
《例会日》毎週火曜日 12:30~13:30 《例会場》上田東急REIホテル 2F 《創立》1997年2月18日

●会長 清水 一典 ●幹事 水野 泰雄 ●出席・会報・ニコBOX委員長 吉田 穰 ●副委員長 三浦 道也 ●委員 斉藤 仁 / 青木 丈典

例会日誌

- 司 会 水野 泰雄君
- 開会点鐘 清水 一典君
- R ソング 「我等の生業」

□ゲ ス ト

チャイルドラインうえだ
運営委員長 小林 彰様
事務局次長 茅野 浩恵様



□寄 付 表 彰

米山 寄付
西澤 尚夫様



の大根おろしとそばつゆが混ぜてあるものをそばの上からかけていただくのです。信州そばとは違った食べ方です。越前の方たちは冬でもおろしそばを食べるそうです。

信州の人も冬でもつめたいそばが好きですよ。ソースかつはソースに醤油が入れてあるせいか甘くなくあっさりしていて信州のソースかつ井と違います。同じ日本でも地域によって食文化の違いがあり、各地を巡る一つの楽しみです。

昼間は一生懸命仕事をして、夜は食を楽しみ朝はその地域を散歩して街並みを見て歩くのが私の生きがいの一つです。

本日は、ゲストスピーチの日です。チャイルドラインうえだの小林様、茅野様どうぞよろしくお願いたします。

会長挨拶

清水 一典君



先日、福井県越前市にあるソファメーカーに新商品開発のため、打ち合わせに行ってきました。メーカーが作るデザインとサイズが決まっている既製品と完全サイズオーダーが出来る

こだわりのソファと需要が2つに分かれます。もちろん既製品の方が価格はリーズナブルで完全フルオーダーのソファの方が職人の手間がかかる分高価なものになります。

お客様のニーズに合わせてのご案内になりますが、最近こだわる方が少しずつですが増えてきました。これからの当社の生き残り戦略はこだわりのお客様に魅力ある商品付加価値を提案していくことが重要なポイントになると思います。

その日のお昼に地元のソールフードの越前そばとソースカツ丼をいただきました。そばは多め

幹事報告

水野 泰雄君

1. 米山奨学会より
 - ・ハイライトよねやま 289号
2. 地区事務所より
 - ・信州友愛 RC 事務所移転のお知らせ

出席・会報・ニコBOX報告



青木 丈典君

	ベース	欠席	メイク	出席率
本 日	17	4	0	76.47%
前々回	20	5	3	90.00%

清水一典君 本日はゲストスピーチでチャイルドラインうえだ小林様、茅野様宜

しくお願いいたします。
 水野泰雄君 チャイルドラインの皆様本日はよろしくお祈いします。桜も散って若葉の香る G/W に入ります。
 合原亮一君 米作りの季節になりました。帰ったら稲の種まきの予定です。
 中澤信敏君 本日 1200 回ですね。チャイルドラインの小林様、茅野様よろしくお祈いいたします。
 生川秀樹君 チャイルドラインの皆様本日はよろしくお祈いします。
 杉山 裕君 チャイルドラインの皆様今日はよろしくお祈いします。
 青木丈典君 チャイルドラインうえだの皆様本日はよろしくお祈いします。

笠原 一洋君 松澤 一志君 西澤 尚夫君
 斉藤恵理子君 斉藤 仁君 飯島 伴典君

ニコ BOX 喜投額 4/23:15,000 円 (目標:17,000 円/回)
 今年度累計:504,000 円 (進捗率:98.8%/30 回)

ゲストスピーチ

チャイルドラインうえだ

運営委員長 小林 彰 様
 事務局次長 茅野 浩恵 様



チャイルドラインは 18 歳までのこどもたちの話を聴くために、39 都道府県 68 団体が交代で毎日 16 時から 21 時まで活動中です。チャイルドラインうえだは、2006 年から電話受付を開始し、今年度で 18 年目になります。

長野県には 5 つのチャイルドラインがあり、立ち上げから県の次世代サポート課との協働事業として活動しており、教育委員会・各自治体の協力も頂いております。

子どもたちがチャイルドラインを利用する方法は 3 つあります。ひとつは、電話です。年間 18 万件の着信があります。二つ目はチャットです。2022 年度は 13 万件の訪問件数がありました。三つ目は、「つぶやく」欄に書き込む方法です。これはチャイルドラインの IP 上の欄に 24 時間いつでも書き込むことができ、2022 年度の書き込み件数は 2 万件にありました。

子どもたちからの話の内容は、多岐にわたります。私たちはどんな話してもまず受け止め気持ちを整理し、解決するための一歩を踏み出せるように

寄り添います。
 チャイルドラインには大きく二つの役目があります。1 つ目は今述べた通り、子どもたちの話を聴き『心の居場所』として寄り添うことです。もう 1 つは、子どもたちの現状を身近な大人の方たちに知ってもらうための活動をすることです。一つの例として、厚生労働省の「人口動態統計」都道府県別 20 歳未満の自殺死亡比率グラフを見て頂くと、長野県が高い水準にあることが分かります。また、全国の小中高生の自殺者数は 2022 年過去最高の 514 人でした。2023 年のデータは 504 人で、その内 13 人の小学生が自らの命を絶っています。こういった現実に対して、私たち大人に何ができるのかと子どもたちに問うと、「話を聴いてほしい」「話を最後まで聴いて否定しない」との答えでした。子どもたちの思いに応えるためにチャイルドラインは微力ながら地道な活動を続けております。6 月 22 日には「子どもの自死と《生きる力》」をテーマに講演会を開催します。

未来を担う子どもたちを社会全体で支える活動には様々な活動があります。直接関わる参加の仕方もありますし、活動を支える支援や広報という形もあります。

今回貴ロータリークラブ様例会出席のご縁を頂き感謝申し上げます。子どもたちの現状に関心を寄せていただき、更なるご支援のほどよろしくお祈いいたします。

★都道府県別 20 歳未満自殺死亡率グラフ 長野県ワースト第二位 (赤箇所)



5 月 28 日例会予定

会長エレクトの日・クラブ協議会(方針発表)
 ※5 月 21 日は交流会振替休会です。